

伊藤道純先生

卒業生の皆さま、その後いかがお過ごしでしょうか。昨今の景気の悪さに何かとご腐心の毎日と思います。私は平成5年に退職させていただき、その秋から生まれ育った寺の住職を務めています。主に西成区の下町を中心にご門徒さまのお宅を訪れ、さまざまなご縁を頂いています。バイクときどき自転車です。 今年の7月、あるクラス会に招かれました。一番感動したのは四十代後半となった彼女たちが、全員本当にしっかりしていたこと。歩んできた軌跡がそうさせるのだと教えられました。最寄駅は天下茶屋。現役の皆さまの下校時、エスカレーター乗って楽しそうに話をしている姿を見るとこちらも小さな幸せをもらいます。すずらんの数を瞬時にチェックする職業病もまだまだ健在なのです（^-^）。